

# 令和6年度京都府死因究明等推進協議会（第4回）

## 協議結果の概要

- 1 開催日程 令和6年10月18日（金）10時～11時
- 2 開催方法 web会議
- 3 出席者
  - ・ 構成団体出席者 11名  
一般社団法人京都府医師会（松村委員）、一般社団法人京都府歯科医師会（丸橋委員）、一般社団法人京都府病院協会（尾池委員）一般社団法人京都私立病院協会（武田委員）、京都大学大学院医学研究科法医学講座（西谷委員）、京都府立医科大学大学院医学研究科法医学教室（池谷委員）、京都府検察庁（野口委員）、舞鶴海上保安部（木幡委員）、京都府警察本部刑事部（川見委員、山本委員※坂口委員の代理出席）、京都府健康福祉部（奥田委員・会長）
  - ※ 欠席：京都府警察医会
  - ・ その他出席者  
厚生労働省医政局医事課死因究明等企画調査室（西野職員）、事務局（京都府健康福祉部副部長、医療課長、医療課参事、課長補佐兼係長、職員）

#### 4 協議内容

##### （1）死因究明等推進計画の変更について [公開案件]

- 死因究明等に関する施策の推進状況について【資料1】…厚生労働省から説明

##### <主な意見>

（京都大学）

- ・ 情報の適切な管理について、チャイルドデスレビューをはじめ、様々なディスカッションをする時に例えば自殺事例とか若年層の病死ではない事故等の外因死で亡くなっている者のケア・社会へのフィードバックをどうするかが問題になっており、その際には警察が取り扱っている捜査情報の機密性との関係がよく問題になる。特に死因究明統計の時に死体解剖をどう取り扱うのかが問題になるが現状は対応が難しいので棚上げ状態である。警察庁との調整の状況について御教示いただきたい。

（厚生労働省）

- ・ 警察が取り扱う情報は機微な情報が多く、引き続き検討中である。情報の適切な管理については引き続き関係省庁と調整を図った上で対応していきたいと考えている。

##### （2）京都府における死因究明をとりまく現状について [公開案件]

- 死因究明をとりまく京都府の現状【資料2】…事務局から説明

##### <主な意見>

意見なし。

##### （3）令和6年度死因究明拠点整備モデル事業について [非公開案件]

- 死因究明拠点整備モデル事業【資料3】

…京都府立医科大学大学院医学研究科法医学教室から報告